

平成 17 年 5 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）



平成 17 年 3 月 23 日

上場会社名 日本オラクル株式会社 (コード番号：4716 東証第1部)
 URL <http://www.oracle.co.jp/corp/index.html> TEL:(03) 5213 6666
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 最高経営責任者 新宅 正明
 責任者役職・氏名 取締役専務執行役員 最高財務責任者 野坂 茂

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上については見積実効税率を使用しております。
 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) 固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。損益に与える影響はありません。

2. 平成 17 年 5 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 2 月 28 日）

(1) 経営成績の進捗状況 (金額は百万円未満を切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 5 月期第 3 四半期	57,670	1.7	18,237	0.5	18,287	0.6	10,796	1.3
16 年 5 月期第 3 四半期	58,649	2.1	18,139		18,178		10,659	
(参考) 16 年 5 月期	82,858	3.9	27,723	7.3	27,784	7.5	16,032	14.8

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 5 月期第 3 四半期	85.03	84.96
16 年 5 月期第 3 四半期	83.65	83.57
(参考) 16 年 5 月期	125.20	125.07

(注) %は対前年同期比増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の業績につきましては、サポートサービスが好調な一方、コンサルティングサービスの売上が減少し、売上高は 576 億 70 百万円（前年同期比 9 億 78 百万円、1.7%減）となりました。利益面では、サポートサービスの増収が、営業人員増強等の先行投資を吸収し、経常利益は 182 億 87 百万円（前年同期比 1 億 9 百万円、0.6%増）、当四半期純利益は 107 億 96 百万円（前年同期比 1 億 36 百万円、1.3%増）となりました。

事業部門別売上高の状況につきましては、データベース・テクノロジーは、平成 16 年 4 月に出荷を開始した新製品「Oracle Database 10g」の導入実績が順調に積み上がっており、RAC (Real Application Clusters) 等のオプション製品も堅調に推移したことから、前年同期比 0.8%増となりました。一方、ビジネス・アプリケーションは、ソリューション提案力の強化により見込案件が増加しており回復基調にあるものの、上半期の落ち込みの影響から、前年同期比 14.0%減となりました。以上により、ソフトウェアプロダクト部門の売上高は前年同期並みの 266 億 78 百万円となりました。

サービス部門においては、サポートサービスは、高い契約率を維持したことで前年同期比 13.0%増と好調に推移いたしました。しかしながら、エデュケーションサービスが企業の IT 教育投資抑制の影響を受けて前年同期比 29.7%減、コンサルティングサービスが事業構造改革の推進およびビジネス・アプリケーションの営業への人員活用等により前年同期比 48.1%減となり、当部門の売上高は 309 億 92 百万円（前年同期比 9 億 77 百万円、3.1%減）となりました。

(2)財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年5月期第3四半期	90,672	71,290	78.6	561.42
16年5月期第3四半期	98,463	75,541	76.7	593.93
(参考)16年5月期	111,984	79,666	71.1	626.81

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年5月期第3四半期	4,741	194	18,963	13,153
16年5月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年5月期	19,787	9,902	16,985	27,569

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。
 営業活動の結果得られた資金は、47億41百万円となりました。これは、税引前四半期純利益182億95百万円を計上する一方で、法人税等の支払120億43百万円を行なったこと等によります。投資活動の結果使用した資金は、1億94百万円となりました。財務活動の結果使用した資金は、189億63百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものです。以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は131億53百万円（平成16年5月期末比144億15百万減）となりました。

3. 平成17年5月期の業績予想（平成16年6月1日～平成17年5月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	82,000	27,300	16,100	60.00	80.00	140.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 126円 79銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年5月期(通期)の業績につきましては、サポートサービスは引き続き堅調に推移すると想定しておりますが、当社の主力製品であるデータベース・テクノロジーは、大企業市場において、システムの安定稼働への期待からRAC等オプション製品は好調なものの、大型案件が減少しており、当該部門の売上高が平成16年12月の公表値を下回る見通しです。当社は、平成17年1月に設置した2つのプロダクト統括本部(テクノロジープロダクト統括本部、アプリケーションプロダクト統括本部)を中心とする製品別の組織体制を強化するとともに、平成17年2月に開催したイベント「Oracle 10g World」をきっかけとした商機を確実にフォローし、今後の売上につなげてまいります。また、コンサルティングサービスについても、当第3四半期の業況から、平成16年12月の公表値を下回る見通しです。

一方、ビジネス・アプリケーションは、平成16年11月に出荷を開始した最新版「Oracle E-Business Suite 11i.10」を追い風に、ソリューション提案力の強化により見込案件が着実に増加しております。

こうしたことから、平成17年5月期の業績予想を見直し、売上高820億円(前年同期比8億58百万円、1.0%減)、経常利益273億円(前年同期比4億84百万円、1.7%減)、当期純利益161億円(前年同期比67百万円、0.4%増)を見込んでおります。

配当金につきましては、従来の公表値から変更なく、1株当たり期末配当金は80円、1株当たりの年間配当金は140円(中間配当金60円を含む)とさせていただきます。

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から判断された一定の前提に基づき策定したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

以 上

[添付資料]

1. (要約)貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成17年2月28日現在)		前第3四半期末 (平成16年2月29日現在)		対前年同期 比較増減	平成16年5月期末(要約) (平成16年5月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(資産の部)		%		%			
流 動 資 産 合 計	85,494	94.3	92,976	94.4	7,481	106,386	95.0
1. 現 金 及 び 預 金	8,153		25,523		17,369	27,569	
2. 受 取 手 形	5		3		2	3	
3. 売 掛 金	10,316		9,985		331	12,556	
4. 有 価 証 券	64,993		55,428		9,565	64,021	
5. た な 卸 資 産	8		7		1	7	
6. 繰 延 税 金 資 産	1,388		1,251		136	1,519	
7. そ の 他 の 資 産	633		815		182	731	
8. 貸 倒 引 当 金	5		39		33	23	
流 動 資 産 合 計	85,494	94.3	92,976	94.4	7,481	106,386	95.0
固 定 資 産 合 計							
1. 有 形 固 定 資 産 合 計	1,119	1.2	1,096	1.2	23	1,199	1.1
(1) 建 物 付 属 設 備	464		426		37	457	
(2) 器 具 及 び 備 品	655		670		14	741	
2. 無 形 固 定 資 産 合 計	13	0.0	48	0.0	34	47	0.0
3. 投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	4,045	4.5	4,342	4.4	297	4,351	3.9
(1) 投 資 有 価 証 券	830		716		114	1,068	
(2) 関 係 会 社 株 式	33		33		-	33	
(3) 繰 延 税 金 資 産	474		612		138	495	
(4) 差 入 保 証 金	2,674		2,842		167	2,704	
(5) そ の 他 の 資 産	57		158		101	80	
(6) 貸 倒 引 当 金	25		21		3	31	
固 定 資 産 合 計	5,178	5.7	5,487	5.6	308	5,598	5.0
資 産 合 計	90,672	100.0	98,463	100.0	7,790	111,984	100.0
(負債の部)							
流 動 負 債 合 計	19,382	21.4	22,922	23.3	3,539	32,317	28.9
1. 買 掛 金	6,305		5,526		778	7,207	
2. 未 払 金	2,135		6,043		3,908	6,306	
3. 未 払 法 人 税 等	1,648		1,697		49	6,213	
4. 未 払 消 費 税 等	357		610		253	727	
5. 前 受 金	7,736		7,064		672	9,737	
6. 賞 与 引 当 金	616		484		132	776	
7. そ の 他 の 負 債	583		1,494		910	1,348	
流 動 負 債 合 計	19,382	21.4	22,922	23.3	3,539	32,317	28.9
資 本 の 部							
資 本 合 計	22,131	24.4	22,131	22.5	-	22,131	19.8
1. 資 本 準 備 金	33,569		33,569		-	33,569	
2. そ の 他 資 本 剰 余 金	-		2		2	2	
資 本 剰 余 金 合 計	33,569	37.0	33,571	34.1	2	33,571	30.0
利 益 剰 余 金 合 計	20,894	23.0	23,875	24.2	2,980	29,247	26.0
1. 利 益 準 備 金	3,212		3,212		-	3,212	
2. 任 意 積 立 金	94		121		27	121	
3. 四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	17,587		20,540		2,953	25,913	
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	198	0.2	139	0.1	58	332	0.3
自 己 株 式	5,503	6.0	4,176	4.2	1,326	5,616	5.0
資 本 合 計	71,290	78.6	75,541	76.7	4,251	79,666	71.1
負 債 ・ 資 本 合 計	90,672	100.0	98,463	100.0	7,790	111,984	100.0

2.(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成16年6月1日 至平成17年2月28日)		前第3四半期 (自平成15年6月1日 至平成16年2月29日)		対前年同期 比較増減	平成16年5月期(要約) (自平成15年6月1日 至平成16年5月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	57,670	100.0	58,649	100.0	978	82,858	100.0
売 上 原 価	23,640	41.0	25,971	44.3	2,330	35,515	42.9
売 上 総 利 益	34,030	59.0	32,678	55.7	1,352	47,343	57.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,793	27.4	14,538	24.8	1,255	19,619	23.6
営 業 利 益	18,237	31.6	18,139	30.9	97	27,723	33.5
営 業 外 収 益	85	0.1	70	0.1	15	94	0.0
営 業 外 費 用	35	0.0	32	0.0	3	33	0.0
経 常 利 益	18,287	31.7	18,178	31.0	109	27,784	33.5
特 別 利 益	42	0.0	-	-	42	-	-
特 別 損 失	34	0.0	68	0.1	34	68	0.1
税引前四半期(当期)純利益	18,295	31.7	18,109	30.9	185	27,715	33.4
法 人 税 等	7,499	13.0	7,450	12.7	49	11,683	14.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	10,796	18.7	10,659	18.2	136	16,032	19.3

3. 売上高部門別状況

部 門	平成17年5月期 第3四半期			平成16年5月期 第3四半期		平成16年5月期	
	金 額 百万円	構成比 %	前年同期 比増減 %	金 額 百万円	構成比 %	金 額 百万円	構成比 %
データベース・テクノロジー	25,497	44.2	0.8	25,305	43.1	37,282	45.0
ビジネス・アプリケーション	1,181	2.0	14.0	1,373	2.3	2,835	3.4
ソフトウェアプロダクト	26,678	46.3	0.0	26,679	45.5	40,117	48.4
サポートサービス	25,903	44.9	13.0	22,926	39.1	31,807	38.4
エデュケーションサービス	1,519	2.6	29.7	2,161	3.7	2,716	3.3
コンサルティングサービス	3,569	6.2	48.1	6,880	11.7	8,216	9.9
サービス	30,992	53.7	3.1	31,969	54.5	42,740	51.6
合 計	57,670	100.0	1.7	58,649	100.0	82,858	100.0

(注) 金額は単位未満を切り捨て、構成比ならびに前年同期比増減は単位未満を四捨五入で表示しております。

< 参考 >

米国オラクル・コーポレーションの開示資料にあわせ、サポートサービスをアップデート&プロダクト・サポートとアドバンスト・サポートに細分し、ソフトウェアプロダクトに関連する売上とその他のサービスに関連する売上に区分した売上高は、以下のとおりです。

区 分	平成17年5月期 第3四半期			平成16年5月期 第3四半期		平成16年5月期	
	金 額 百万円	構成比 %	前年同期 比増減 %	金 額 百万円	構成比 %	金 額 百万円	構成比 %
データベース・テクノロジー	25,497	44.2	0.8	25,305	43.1	37,282	45.0
ビジネス・アプリケーション	1,181	2.0	14.0	1,373	2.3	2,835	3.4
アップデート&プロダクト・サポート	25,364	44.0	13.2	22,403	38.2	31,100	37.5
ソフトウェア関連小計	52,043	90.2	6.0	49,082	83.7	71,218	86.0
アドバンスト・サポート	538	0.9	2.9	523	0.9	706	0.9
エデュケーションサービス	1,519	2.6	29.7	2,161	3.7	2,716	3.3
コンサルティングサービス	3,569	6.2	48.1	6,880	11.7	8,216	9.9
サービス関連小計	5,627	9.8	41.2	9,566	16.3	11,639	14.0
合 計	57,670	100.0	1.7	58,649	100.0	82,858	100.0

(注) 金額は単位未満を切り捨て、構成比ならびに前年同期比増減は単位未満を四捨五入で表示しております。

4. 補足資料

(1) 平成17年5月期の業績予想の修正

(単位：百万円)

	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率	前期実績 (平成16年5 月期)		
					前年比	増減率	
売上高	86,000	82,000	4,000	4.7%	82,858	858	1.0%
経常利益	30,000	27,300	2,700	9.0%	27,784	484	1.7%
当期純利益	17,700	16,100	1,600	9.0%	16,032	67	0.4%

(2) 平成17年5月期の部門別売上構成 (予想)

(単位：百万円)

	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率	前期実績 (平成16年5 月期)		
					前年比	増減率	
データベース・テクノロジー	40,200	36,600	3,600	9.0%	37,282	682	1.8%
ビジネス・アプリケーション	2,800	2,900	100	3.6%	2,835	64	2.3%
ソフトウェアプロダクト	43,000	39,500	3,500	8.1%	40,117	617	1.5%
サポートサービス	35,600	35,600	-	-	31,807	3,792	11.9%
エデュケーションサービス	2,100	2,100	-	-	2,716	616	22.7%
コンサルティングサービス	5,300	4,800	500	9.4%	8,216	3,416	41.6%
サービス	43,000	42,500	500	1.2%	42,740	240	0.6%
合計	86,000	82,000	4,000	4.7%	82,858	858	1.0%

<参考>

米国オラクル・コーポレーションの開示資料にあわせ、サポートサービスをアップデート&プロダクト・サポートとアドバンスド・サポートに細分し、ソフトウェアプロダクトに関連する売上とその他のサービスに関連する売上に区分した売上高は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前回発表 予想 (A)	今回修正 予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率	前期実績 (平成16年5 月期)		
					前年比	増減率	
データベース・テクノロジー	40,200	36,600	3,600	9.0%	37,282	682	1.8%
ビジネス・アプリケーション	2,800	2,900	100	3.6%	2,835	64	2.3%
アップデート & プロダクト・サポート	34,900	34,900	-	-	31,100	3,799	12.2%
ソフトウェア関連小計	77,900	74,400	3,500	4.5%	71,218	3,181	4.5%
アドバンスド・サポート	700	700	-	-	706	6	1.0%
エデュケーションサービス	2,100	2,100	-	-	2,716	616	22.7%
コンサルティングサービス	5,300	4,800	500	9.4%	8,216	3,416	41.6%
サービス関連小計	8,100	7,600	500	6.2%	11,639	4,039	34.7%
合計	86,000	82,000	4,000	4.7%	82,858	858	1.0%